

# 主な表彰暦

昭和 35 年 8 月	胆振地方消防総合訓練大会総合優勝
昭和 36 年 8 月	胆振地方消防総合訓練大会総合優勝
昭和 38 年 8 月	胆振地方消防総合訓練大会総合優勝
昭和 42 年 3 月	消防庁長官から竿頭授与
昭和 45 年 11 月	北海道知事から竿頭授一旒授与
昭和 47 年 11 月	北海道知事から表彰旗授与
昭和 54 年 1 月	胆振東部消防組合管理者から 施設整備強化充実竿頭授与
昭和 55 年 1 月	胆振東部消防組合管理者から 無火災竿頭授与
昭和 55 年 7 月	胆振地方消防総合訓練大会総合優勝
昭和 60 年 3 月	消防庁長官から表彰旗授与
昭和 61 年 7 月	胆振地方消防総合訓練大会総合優勝
平成 10 年 1 月	胆振東部消防組合管理者から 無火災竿頭授与
平成 15 年 6 月	北海道消防協会から優良消防団表彰旗授与
平成 16 年 2 月	日本消防協会から優良消防団竿頭授与
平成 19 年 2 月	日本消防協会から優良消防団表彰旗授与



## 早来地区消防創設

### 100周年を回顧して



安平消防団 上田 陽  
団長

早来地区消防団は、明治40年（1907年）当時の相次ぐ火災、水災に対処するために組員50名で設置された私設の消防組が原点であります。以来、住民の災害の守りとして着実な歩みを記し、歴史と伝統を積み重ね今年で創設100周年の記念すべき年を迎えました。明治・大正・昭和の激動の時代を経て平成の今日まで幾多の災害に身を挺して住民の生命・身体・財産の保全に心血を注いでこられました、先人たちのご労苦に対し心から敬意と感謝の誠を捧げるものであります。

私たちが、この記念すべき年に消防団員として在籍できましたことは、生涯の喜びでありその使命の重さを更に痛感いたしております。時代は日々著しい変化をきたし、近年の災害は複雑多様化し大規模化の様相を

呈しており、地震や風水害等の自然災害に見舞われ甚大な被害を受けております。また、特に少子高齢化社会を迎えて消防団にとりましても新たな課題として、その変化への対応を要請されているときでもあります。先人の培ってきた良き伝統を踏まえ、郷土愛と信念をもって常に新しい課題に挑戦し町民の皆様へ愛され親しまれる消防団となり、安全で、安心して、暮らしの笑顔が広がる安平町づくりの一翼を担い、今後とも努力を重ねて参りたいと存じますので、関係各位の一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

ここに、100周年の節目を契機に消防団の発展に貢献された諸先人の足跡を後世に伝えると共に、消防団員一同この契機を出発点として新たな気持ちで活動に取り組みたいと考えております。限られた紙面で先人の足跡をすべて網羅するということはできませんが、旧早来消防団の歴史とその姿を概観できるものになればと思っております。

今後の消防団活動に對しまして、関係機関、団体及び町民の皆様のご協力、ご支援を切にお願い申し上げます。早来消防創設100周年にあたり私の挨拶とさせていただきます。